

団体名		一般財団法人 武蔵野市開発公社						
事業	① 指標名	まちづくり事業の拡充			目標値	まちづくり事業における新たな事業展開と拡充	実績値	まちづくり事業における新たな事業展開と拡充
	過去の実績	平成29年度	平成30年度	令和元年度	達成率	100.0%	達成状況	達成
	(単位:)	吉祥寺ポリシーの研究・SNSによるイベント調査分析等	吉祥寺ポリシーの策定及び発行	吉祥寺ポリシーに基づく、まちの活性化に資する事業の研究と実践				
	取組内容	※R2年度中の目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。 ①都市のスキマを活用したシェアリングビジネス「吉祥寺ポップアップストアポータル」を展開し、賑わい創出など吉祥寺のまちの活性化に繋がる事業展開に取り組むとともに、コロナ禍におけるオープンスペースの利活用を促した。 ②まちづくり啓発プログラムとして「青空サロン」を実施した。 ③次のまちづくり事業の展開を見据え、武蔵野市より都市再生推進法人の指定を受けた。 ④コロナ禍で疲弊する吉祥寺東部地区の飲食店を支援すべく、「イーストサイドアクティベーション」等のプロジェクトを開始した。						
	一次評価	※目標の達成状況・要因・今後の取組方針等について記入してください。 すべての取組みについて、単年度で完了するものではなく、次年度以降も継続して取り組む方針。						
二次評価	新型コロナウイルス感染症拡大の影響の大きい吉祥寺エリアにおいて、まちづくり啓発プログラムとして「青空サロン」、「イーストサイドアクティベーション」プロジェクトを実施し、まちへの関心を高めることや、活性化につなげる取組みを積極的に実施していることは、大変評価できる。今後は、都市再生推進法人として、まちづくり活動の推進について期待したい。							
財務	② 指標名	財務基盤の強化			目標値	1,506,035	実績値	1,362,964
	過去の実績	平成29年度	平成30年度	令和元年度	達成率	90.1%	達成状況	未達成
	(単位: 千円)	1,477,547	1,463,060	1,498,321				
	取組内容	※R2年度中の目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。 目標値については、前年とほぼ同様の賃料収益を見込んだ数値を掲げていたが、コロナ禍の影響による賃料減額対応やテナントの緊急撤退等があり、減少する賃料収入に対して経費を削減したり、予算執行を見送るなどしながら収支バランスの維持に注力した。						
	一次評価	※目標の達成状況・要因・今後の取組方針等について記入してください。 目標未達。コロナ禍によるテナント支援のため、賃料を減額したことが要因。今後は目先の賃料のみにこだわらず、テナントとの共存共栄を図りつつ、持続可能なビル経営に取り組む方針。						
二次評価	コロナ禍の影響によるテナントの緊急撤退等がある中、賃料減額や経費削減などの対応を行うことにより、既存のテナントと共存を目指す取組を進めたことは評価できる。 小売業の業態の変化や、各種オンラインサービスの拡充等、社会状況の変化を捉えながら、持続可能なビル経営に取り組んでいただきたい。							
内部	③ 指標名	組織体制及び人材育成			目標値	長期経営計画に基づく組織体制の確立及び人材の育成	実績値	長期経営計画に基づく組織体制の確立及び人材の育成
	過去の実績	平成29年度	平成30年度	令和元年度	達成率	100.0%	達成状況	達成
	(単位:)	経験者採用にて職員を1名採用した	人材の育成	持続可能な組織体制の確立及びその人材育成				
	取組内容	※R2年度中の目標達成のための具体的な取組内容等について記入してください。 ①人材育成のため、経理のアウトソーシングを廃止し、正規職員採用を前提とした契約職員を1名採用した。 ②不動産管理を委託している企業と契約の見直しを図り、委託費を削減するとともに、職員が他の業務に専念できる体制構築に取り組んだ。						
	一次評価	※目標の達成状況・要因・今後の取組方針等について記入してください。 目標達成。正規職員を1名採用した。総合職員として今後の組織体制の強化を図るべく育成していく方針。過去の経営評価の中で、なるべく業務のアウトソーシングを図ることとしていたが、アウトソーシングによる経済効率性を発揮しにくい業務があることや、定期異動による委託先社員のレベルの差で業務効率性に大きな開きがあるなど細かい問題も抱えることとなった。今後は委託と直営について、業務内容を確認しながら適宜最良の方法を判断していくが、単純作業や高度な知見及び能力が必要な業務については外部委託し、プロパー職員はその調整と判断に注力していく方針。						
二次評価	組織運営において業務の効率性の向上や、費用削減に努めることは非常に重要な取組みであり、外部委託とプロパー職員との役割分担について検討を行ったことは評価できる。今後の職員のノウハウや事業継承を円滑に行えるよう人材育成を行うとともに、計画的な組織運営行っていくよう努めていただきたい。							